

# イチゴ栽培基準

平成30年度 JAほこた苺部会

育苗時期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
秋親株定植	△ 親株定植									▽	▽
春親株定植						△ 親株定植	ランナー発生・誘引			▽	▽
										ランナー切り離し(採苗) ポット受け、育苗	ランナー切り離し(採苗) ポット受け、育苗

△定植 ▽採苗 ●開花

本圃時期	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	△ 本圃定植	△	● 開花始め 蜜蜂搬入(受粉)								

(土壌条件)

水はけがよく、日当たりの良い圃場を選ぶ。水はけの悪い土地は病気が発生しやすい。

(作型)

しっかりした丈夫な苗作りを基本とする。ポイントを押さえ予防に重点を置いた防除体型を組む。

本圃では、花芽検鏡を実施し花芽分化を確認した適期での定植を心がける。

2月下旬からの高温による品質管理に十分注意し、遮光ネットやレディソル(遮光剤)をハウスに処理するなどして、良品生産を心がける。

(管理)

温度は、午前中25~28℃。午後は23~25℃。最低夜温 5~8℃とする。地温は15℃を維持し、生育を妨げない管理を行う。

水管理は、PF1.5~1.8を目安とする。